

第16回九州女性審判研修会 参加報告書

松本 加奈

参加日：3月9日（土）10日（日） 2日間

3月9日（土）	第2試合（10：50～）	龍谷高校 対 唐津商業高校（男子）
	CC 萩原 春乃（福岡）	U 松本 加奈
	第4試合（13：30～）	龍谷高校 対 伊万里高校（男子）
3月10日（日）	CC 萩原 春乃（福岡）	U 松本 加奈
	講義（17：00～）	「女性審判の現状と課題」 講師 中西 波穂 氏（熊本）
3月10日（日）	第1試合（9：00～）	糸島高校 対 唐津南高校（女子）
	CC 釘本 聡子（佐賀）	U1 倉本 明香（福岡） U2 松本 加奈

<講義>

- ・「女性審判員」として各県混合の5班に分かれ、現状と課題について話し合った。  
現状として、結婚・妊娠のタイミング、産後やケガ等の復帰の時期、体力維持の方法など女性ならではの悩みがあった。その中でも一番多くあがったのが、「相談相手がなかなかいない」ということ。そこで、私たちはネット社会の世の中、気軽に相談できるツールを作り、誰でも投稿・回答できるようにしたらどうだろうか、ということだった。
- ・私がとても心に残ったのは、「ここで吐いてばかりではなく、それを外に出していこう」という言葉だった。男女平等の時代、私も頑張りたい。

<実技>

2POでは全体を通してLにいる時の位置取りが悪かった。どうしても1か所に留まってしまい、クロスコールへつながってしまっていた。  
3POでは、実践するのが2回目前半ローテーションがうまくいかず、他のクルーに迷惑をかけることになった。けれど、後半では3人アイコンタクトがうまくでき、乱れることも少なくなった。タイマー管理も連携がとれていた。  
Cの役割を理解すること、我慢が必要なこと、これが今後の課題になった。

<振り返って>

初めての県外派遣ですごく緊張し、私が参加してもよいのかと不安もあったが、2日間、とても充実した研修になった。同時に自分の審判員としての未熟さを痛感させられた。審判員としての取り組み方、意識の持ち方など、とても良い経験となった。今回の経験を今後の審判活動に活かしていきたい。